

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	見守り・付き添いが必要な為に、会話・記録を利用者の側で行うなど配慮に欠けている事がある	利用者の気持ちに配慮しながらの、会話・記録を行う。	職員は守秘義務について十分に理解し、会話・記録の取扱いを行う。 記録の時間を設ける事で利用者の側での記録を行わない。やむを得ない場合は名前を隠すなどの配慮を行う。	6ヶ月
2	33	高齢という事を心配されている家人もいますが、重度化や終末期の対応までは考えられていない事が多い。	施設で行える範囲を明確にし、本人・家人に説明を行い理解して頂く。	施設で行える範囲を明確にし、入居時に説明を行い、6ヶ月に1回のケアカンファレンスや面会の際には話し合いを行います。 家人には状況を随時報告し、必要時には主治医に連絡をとりながら体制を整えて行きます。	12ヶ月
3	19	家人には電話やお便り・来所時には状況報告を行っていますが、定期受診の付き添いのみで面会が少なく外出・泊の機会が無い方が多い。	家人と一緒に過ごす機会が持て、家族との繋がりが出来る。	来所し易い雰囲気作りを考えて行く。 誕生会・行事など事前に家人へ連絡し、参加して貰う事で一緒に過ごす機会を作る。また外出などの働きかけを行っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月